

2022年8月9日

兵庫県社会保障推進協議会
〒650-0047 神戸市中央区港島南町5-3-7
兵庫県民医連内
電話 078(303)7351/FAX 078(303)7353
Eメール: syahokyou@hyogo-min.com

*兵庫県後期高齢者医療広域連合議会 令和4年第2回
定例会 8月16日(火)13時30分~50分まで傍聴受付
センタープラザ6階、14時開会
*第49回中央社保学校 9月17日(土)~18日(日)
千葉市文化センターと全国をオンラインで結び開催
参加申込締切 8月26日(金)、参加費 1日 500円
*生活保護基準引き下げ違憲訴訟 10月14日(金)
15時~大阪高裁

憲法9条+25条から考える参院選後の情勢 兵庫県社保協第51期定期総会開催



武村会長 挨拶

兵庫県社会保障推進協議会第51期定期総会(会長・武村義人)が7月30日(土)、長田区文化センター「ピフレホール」会議室Aで開かれ「憲法9条25条を一体に、平和的生存権、人権としての社会

保障の運動を広げよう」のスローガンに、23団体36名の参加者全員で、22年度活動方針・予算、51期の役員体制などを採決し確認。今期から兵庫県高齢者生活協同組合の新加入を確認しました。

と批判しました。「憲法9条、25条の精神に立ち戻り良識と良心に立ち戻らなくてはいけない」と訴え、野党共闘の可能性と展望を語りました。

討議では、尼崎社保協から子ども医療費助成制度を獲得した運動。北区社保協から済生会兵庫県病院と三田市民病院の統合移転阻止の取組が紹介され、幅広い対象者へ協力を呼びかける教訓が共有されました。

新規加入をした兵庫県高齢者生協からは、エッセンシャルワーカーの労働環境の改善と「遠くを見ずえた情勢を見極めたい」と社保協運動への期待が語られました。

年金者組合からは、補聴器助成制度の全県的な運動が呼びかけられました。また年金裁判の最高裁上告の背景、兵障協から旧優生保護法裁判のたたかい。兵生連から生活保護基準引き下げ裁判の全国の判決内容が報告されています。

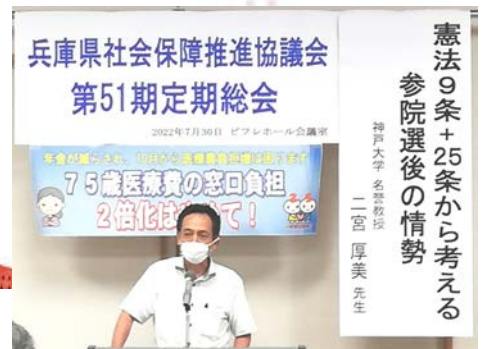
新婦人は県内で進む生理用品の学校の女子トイレ設置の状況や子ども医療費無料化が全県で広がり、神戸市だけ残されている事への運動強化が呼びかけられました。(社保協事務局長 堤)



記念講演に二宮厚美神戸大名誉教授を迎え「憲法9条+25条から考える参院選後の情勢」をテーマに学習を深めと情勢認識を共有しました。

ロシアのウクライナ侵攻の危機感から防衛費をGDP比2%へ倍増を政府が公言し、社会保障予算に大幅削減が予想されます。参院選結果では、改憲発議ができる定数の三分の二以上の議席を自民、公明、維新国民民主が獲得しました。

二宮氏は、コロナ対応で一番問題の有る対策をとった大阪の例を紹介し、維新政治の危険性を解説。安倍元首相の襲撃事件から、旧統一教会と自民党政の癒着を浮き彫りにしました。ロシアのウクライナ侵はナチススタイルのありえない行動とし、日本の敵基地攻撃能力、核共有論を世界の流れから逆行



堤事務局長

(配布資料)

- ①二宮厚美 神戸大学名誉教授のレジメ
- ②議案書冊子
議案、活動資料(県社保協、地域社保協、団体)
- ③2022年度自治体キャラバン
(県社保協統一要望書、アンケート)
- ④2021年度自治体キャラバン(アンケート結果)
なお、当日欠席の構成団体には8/3当日配布資料と会費請求書を送らせていただきました。